

# 政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		道路保全課
	03	04	01	02	01	

政策
安全で安心して利用できる道路の確保

## 政策の内容

緊急輸送道路など重要道路の道路斜面対策や橋りょう耐震化対策及びインフラ老朽化対策を推進し、災害支援活動を支え、信頼性・安定性が高く、安全で安心して利用できる道路整備を進めます。  
 橋りょう、トンネルなどのインフラ老朽化対策については、「事後保全型」から「予防保全型」への転換を図り、持続可能な維持管理を実現させ市民の安全・安心を確保します。  
 市民生活に身近な道路施設等に関する要望や損傷箇所の通報など、市民との協働による維持管理を迅速かつ着実に実施します。

## 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
防災性	あなたの暮らしている地域で、災害(地震や津波、豪雨、火災など)に対して危険を感じますか。	2.42	2.49				
道路快適性	あなたの暮らしている地域では、自動車、自転車、徒歩などにより、快適な移動ができる道路が整備されていると感じますか。	2.78	2.75				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

## 現状・課題

近年、自然災害が激甚化・頻発化しており、本市においても土砂災害や路肩崩壊が多発し、市民生活に多大な影響が出ていることや、令和6年能登半島地震において発生した、斜面崩壊等による道路被害は甚大なものであり、本市の中山間地域においても同様の被害が懸念されることに加え、南海トラフ巨大地震の発生も予測されているため、災害に強い道路ネットワーク機能の強化が急務である。  
 また、橋梁など膨大な道路施設については、着実に点検・修繕を実施しているが、道路施設の長寿命化やコスト縮減に向けて、損傷が軽微なうちに修繕する予防保全型への本格転換を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	14,853,122	16,156,482			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	92.3	102.1			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	28.1	27.9			
再任用職員(31時間勤務)	7.9	6.3			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

※中央、浜名、天竜土木整備事務所の人工を含む

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
道路防災事業	1 緊急輸送道路等の幹線道路の道路防災事業 道路防災点検において、災害の危険性がある箇所について、道路防災対策工事を実施する。 ※三遠南信自動車道の浦川IC及び佐久間川合ICへのアクセス道路、並びに現道改良区間等を優先的に事業実施。 2 生活道路等の道路防災事業 道路パトロール、地元要望等において、災害の危険性がある箇所について、道路防災対策工事を実施する。	1,556,200
橋りょう耐震補強事業	橋梁耐震化計画に基づき、耐震補強対策等を計画的に行い、大規模地震発生時においても道路ネットワークの安全性・信頼性を確保する。	1,975,296
道路維持修繕事業	1 道路施設(橋梁、トンネル、シェッド・大型カルバート、舗装等)の長寿命化推進 長寿命化計画に基づき、点検、修繕を着実に実行し、事後保全から予防保全型維持管理への転換により、持続可能な維持管理を実現させる。 2 日常的な道路施設の維持修繕 日常的な維持管理(道路パトロール、小破、舗装、清掃、除草)や市民生活に身近な道路施設等に関する要望や損傷箇所の通報など、市民との協働による維持管理を行う。	10,343,345
無電柱化推進事業	浜松市無電柱化推進計画に基づき、防災の観点から市内の緊急輸送道路内に建てられている既設電柱・電線を道路下へ埋設する無電柱化事業を計画的に実施する。	38,000
過疎対策道路修繕事業	過疎地域自立促進計画(2021~2026)に基づき、過疎地域(浜名区の一部および天竜区)の道路改良、修繕、防災事業を推進する。	261,410
JR浜松駅前広場等維持管理事業	浜松駅前北口・南口広場等、浜松駅周辺公共施設の管理を行う。	171,915
道路施設維持管理事業	道路照明灯、鉄道駅自由通路及び地下道等の維持管理を行う。	385,287
道路施設整備事業	道路照明灯、鉄道駅自由通路及び地下道等の整備を行う。	10,000
道路情報システム維持管理事業	道路情報システムの維持管理及び道路に関する情報の提供等を行う。	9,738

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
街路樹管理事業	街路樹維持管理及び街路樹等の愛護活動を行う市民団体の支援を行う。	693,585
街路樹整備事業	街路樹再整備及び点検結果等に基づく危険木の伐採工事を行う。	80,000
道路管理・境界 確定事業	1 【自治事務】道路等の設置又は管理瑕疵に起因する事故が発生した際の示談交渉及び賠償金 支払いに関する業務を行う。 2 【法定受託】占用許可物件の登録・更新や占用料の納付状況の管理を行う。 3 【法定受託】前年度に実施した道路工事に伴う道路台帳の経年変化修正業務を実施する。 4 【自治事務】認定・廃止・変更、道路区域の決定・供用開始等の手続きを行う。 5 【法定受託】開発行為等に伴う協議及び審査事務を行う。 6 【法定受託】特殊車両通行許可申請に伴う審査事務を行う。 7 【法定受託】公共用財産である道路等を適切に管理するための境界確定業務を行う。	163,136
道路台帳整備事 業	【法定受託】前年度に実施した道路工事に伴う道路台帳の経年変化修正業務を実施する。	105,707
放置自転車等防 止事業	条例に基づき、JR浜松駅周辺の市営自転車等駐車場内及び路上の放置自転車等の対策を行う。	50,181
駐輪場維持管理 事業	条例に基づき、JR浜松駅周辺以外の市営自転車等駐車場の整理及び指導を行う。	14,402
駐輪場整備事業	JR浜松駅周辺以外の市営自転車等駐車場の修繕工事を行う。	2,860
浜松駅周辺自転 車等駐車場再整 備事業	浜松駅周辺市営自転車等駐車場の再整備工事(フェンス、シェルター等)を実施する。	201,456
地籍調査事業	1 国土調査法に基づき地籍を明確化し、地籍簿・地籍図・測量データを整備することにより、土地 資産の保全及び有効利用を図る。 2 一筆ごとの土地について、所有者・地番・地目の調査、市民協働による現地立会い及び境界確 認を行い、測量を実施した後に地籍簿・地籍図・測量データを作成する。 その後、閲覧において成果の確認を行い、認証請求の手続きを経て登記簿及び土地台帳並びに 復元能力を有する地図を整備する。	27,124
道路保全デジタ ル運営経費	1 道路損傷検出システム運用事業 公用車にカメラを搭載し路面の撮影を行う。AIにより画像を解析する。 2 道路施設データベース保守業務 道路施設データベースの保守に係る委託料並びにサーバー・専用端末のリース及びクラウド サービスに係る電話料を執行する。 3 道路構造物点検データ入力業務 道路構造物点検データの入力を委託により行う。 4 道路情報便覧への路線等データ入力業務 特殊車両回数が多い未収録箇所について、委託により収録を行う。	41,598

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
河川管理・境界 確定事業	1 【自治事務】河川の設置又は管理瑕疵に起因する事故が発生した際の示談交渉及び賠償金支払いに関する業務を行う。 2 【法定受託】占用許可物件の登録・更新や占用料の納付状況の管理を行う。 3 【法定受託】公共用財産である河川を適切に管理するための境界確定業務を行う。	21,722
河川台帳整備事業	【法定受託】前年度に実施した河川工事に伴う河川台帳の経年変化修正業務を実施する。	3,520

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
道路防災対策完了箇所数(箇所)	国道362号以北の緊急輸送道路等において実施した道路防災点検の結果、要対策と判定された177箇所の対策完了数	近年、全国的な気候変動の影響による自然災害が激甚化・頻発化しており、本市でも多くの災害により道路が寸断されるなど市民生活に大きな影響を与えたことから、道路防災対策をより推進する必要があるため	目標値	-	18	26	14	15	0
			実績値	13	12				
			達成率	-	67%				
緊急輸送道路等の橋梁耐震化実施橋梁累計数(橋)	浜松市内の緊急輸送道路等に係る橋梁を対象とした耐震化実施橋梁累計数(対象橋梁:橋梁耐震化計画橋梁数361橋)	緊急輸送道路等に架かる橋梁耐震化を計画的に実施することで、予想される南海トラフ地震など、大規模災害発生時の緊急輸送道路等を確保し、早期復旧と市民生活を守ることに寄与するため。	目標値	-	180	230	260	290	320
			実績値	155	166				
			達成率	-	92%				
法定点検(2019~2023)の結果、健全性Ⅲ以上の道路施設(橋梁等)の修繕実施累計数(件)	法定点検2巡目における橋梁、トンネル、シェッド・大型カルバートの健全性Ⅲ以上の道路施設を対象とした修繕実施累計数(対象施設:橋梁250橋、トンネル20箇所)	橋梁、トンネル、シェッド・大型カルバートの道路施設を計画的に維持修繕を実施することで、道路利用者の安全・安心の確保に寄与するため。	目標値	-	220	240	250	270	270
			実績値	196	235				
			達成率	-	107%				
無電柱化整備延長(%)	(主)浜松環状線(安新町~流通元町工区)の電線共同溝整備完了延長	市管理道路のうち大規模地震発生時における道路啓開の優先順位が最も高い区間の無電柱化を推進し、電柱倒壊による道路閉塞を防ぎ大規模災害時の救急・救命や緊急物資運搬活動に資するもの。	目標値	-	0	5	20	45	70
			実績値	0	0				
			達成率	-	-				
過疎対策道路修繕事業完了路線数(路線)	浜松市過疎地域持続発展計画に記載の34路線38箇所の事業完了箇所数	浜松市過疎地域持続発展計画に基づき、過疎地域の道路事業を推進し、道路の整備、維持管理における都市部との格差是正を図る。	目標値	-	4	6	6	6	6
			実績値	2	7				
			達成率	-	175%				
浜松駅周辺自転車等駐車場の有料施設割合(%)	浜松駅周辺の市営自転車等駐車場施設数に対する有料施設割合	有料化移行の実績を測る指標であり、実績値の増加により、「自転車駐車場の盗難発生件数」の指標の向上に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	0	0	93	93	93
			実績値	0	0				
			達成率	-	-				
地籍調査換算面積指数(ha)	国土調査事業事務取扱要領、事業計画明細書記載要領の換算面積率に基づく面積	市が優先的に進めているDIDエリアの曳馬アクト地区・舞阪町弁天島地区の0.48haを設定する	目標値	-	0.05	0.09	0.08	0.04	0.09
			実績値	0.13	0.04				
			達成率	-	80%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
異常気象時事前通行規制区間の解除又は緩和の延長割合(%)	落石対策や道路斜面对策による異常気象時事前通行規制区間の解除又は緩和の延長割合(%) [対象延長:187km]	過去の災害発生状況等により設定されている異常気象時事前通行規制区間について、落石対策や道路斜面对策が進むことで災害発生リスクが緩和されることから、同規制区間を緩和または解除し道路利用者の負担を軽減するもの	目標値	-	4	4	4	24	24
			実績値	4	4				
			達成率	-	100%				
緊急輸送道路等の橋梁耐震化率(%)	浜松市内の緊急輸送道路等に係る橋梁を対象とした耐震化率(対象橋梁:橋梁耐震化計画橋梁数361橋)	緊急輸送道路等に架かる橋梁耐震化を計画的に実施することで、予想される南海トラフ地震など、大規模災害発生時の緊急輸送道路等を確保し、早期復旧と市民生活を守ることに寄与するため。	目標値	-	50	60	70	80	90
			実績値	37	42				
			達成率	-	84%				
法定点検(2019~2023)の結果、健全性Ⅲ以上の道路施設(橋梁等)の措置率(%)	法定点検2巡目における橋梁、トンネル、シェッド・大型カルバートの健全性Ⅲ以上の道路施設を対象とした修繕等の措置率(対象施設:橋梁250橋、トンネル20箇所)	橋梁、トンネル、シェッド・大型カルバートの道路施設を計画的に維持修繕を実施することで、道路利用者の安全・安心の確保に寄与するため。	目標値	-	80	90	95	100	100
			実績値	64	80				
			達成率	-	100%				
自転車等駐車場で盗難発生件数(件数)	浜松駅周辺の市営自転車等駐車場で発生した自転車・バイク盗難の発生件数 ※実績値は警察データであり、2024年度の実績値は2023.1.1~2024.12.31の期間の値である。	本政策の内容に関し、安心して快適に利用できる自転車等駐車場を推進する必要があることから本指針を設定した。	目標値	-	113	113	113	17	17
			実績値	122	132				
			達成率	-	86%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
橋りょう耐震化が完了した緊急輸送道路等の延長(km)	○	橋梁の耐震化が完了し、地震時に早期通行が可能となる緊急輸送道路等の延長(対象延長:454km)	実績値	128	143					454
			達成率	28%	32%					
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

強靱で安定した道路、橋りょう、河川、上下水道等の社会基盤施設が市民生活を支えている。

**【2026年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="450 739 943 835" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	<div data-bbox="483 1473 976 1570" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載